

肥満症と メタボリック 症候群 (シンドローム)

『体重が増えた』 『おなかの脂肪が気になる』 などお悩みではありませんか？

体重や体型は多くの方々の重大な関心事ではないでしょうか？

図1 「肥満」と「肥満症」と「メタボリックシンドローム」



BMI (体格指数=体重[kg]/身長[cm]²) ≥ 25の状態を「**肥満**」といいます。「**肥満**」は単純に体重が身長に対して多い状態であるということ、いわゆる病気ではありません。その一方で、**肥満**によって生じる、または**肥満**に関連する健康障害がある場合、あるいは**内臓脂肪**の蓄積によってそれらの健康障害が起こりやすい場合に、「**肥満症**」と診断され、ひとつの疾患として扱われます。**内臓脂肪**の多い状態には「**メタボリック症候群**」もあります。(図1)

体重には生活習慣のほか、遺伝的要因、生理的要因、社会経済的要因などさまざまな要因が複雑に関与しており、「**肥満**」や「**肥満症**」、「**メタボリック症候群**」は決して自分自身のみの責任ではありません。

図2 メタボリックドミノの概念図



とはいえ「**肥満**」はメタボリックドミノ(図2)の上流にあるともいわれており、**放置**すると治療の必要な「**肥満症**」、「**メタボリック症候群**」やその他の様々な疾患へドミノ倒しのように進んでいく可能性もあります。「**肥満**」や「**肥満症**」、「**メタボリック症候群**」に対して、適切な介入や治療を行うことで、併せ持つ健康障害の改善やその後続く健康障害の予防にもなると考えられています。

2025年3月より診療開始 (予約受付しております)
肥満症外来のご案内 第2・4火曜日 午後 (完全予約制)

当院では「**肥満症**」、「**メタボリック症候群**」の方々と肥満症治療チーム(医師・看護師・公認心理師・理学療法士・管理栄養士)が二人三脚で医学的な治療を行っていくことを目的として、**肥満症外来**を開院いたしました(第2・4火曜日午後・完全予約制)。さらに今後「**肥満症**」、「**メタボリック症候群**」のコントロール入院プログラムもご提供する予定です。

現在の体重や健康障害の改善のため、さらには今後起こり得る健康障害を予防し、よりよい自身の将来のために、今一度ご自身のBMIや病気について見直していただきたいと思っております。「**肥満症**」、「**メタボリック症候群**」にあてはまる状態の方は、ぜひかかりつけの先生や当院の主治医にご相談されることをおすすめいたします。ともによりよい未来へ進んでいければと考えております。

高血圧・心不全・肥満症センター長 循環器内科 今村 亜希子

➡ 次号は「大腿骨近位部骨折センターについて」です

- 3月1日(土)~3月8日(土)女性の健康週間 ●3月1日(土)~3月7日(金)子ども予防接種週間
- 3月3日(月)ひな祭り・耳の日 ●3月4日(火)国際HPV啓発デー ●3月7日(金)消防記念日
- 3月9日(日)~3月15日(土)世界緑内障週間 ●3月14日(金)世界腎臓デー
- 3月20日(木)春分の日 ●3月24日(月)世界結核デー

山路きて
何やらゆかし
すみれ草
松尾芭蕉作

